

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	62				
施設名	すのまたふるさと学校体験学習施設	担当課	農務課	内線	2223
		地域名	清見地域		
指定管理者	巢野俣活性化事業共立組合				

1 施設の概要

施設所在地	高山市清見町巢野俣750番地1				
設置目的	グリーンツーリズムの需要に応え、気軽に親しめる環境を整備し、心身ともに健全で豊かな市民生活の向上に寄与する				
施設の概要	木造2階建 延床面積504.05㎡				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期	中期(前半)
同様のサービスを提供している民間事業者もあるため、民間主体による効果的な管理・運営に向け民間へ譲渡(譲渡先がない場合は廃止)する。					

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員(人工)	常勤 非常勤
	役員2.2人、社員・職員0.9人、パート・賃金(時給)2人
業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設や業務の状況を確認し、適切に管理されている。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	1,975	2,493	2,214	2,485
前年度増減比 (%)		26.2%	△11.2%	12.2%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	利用後に現地で記入			件数	7 件	
	その他の手法							
	意見交換会	清見町まちづくり協議会						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の管理・運営の全般について	71.4	28.6					100
②	利用者の対応について	85.7	14.3					100
③	施設の管理について	14.3	71.4	14.3				100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	宿泊利用者へのPRをSNS等で積極的に推進してほしい				取り組んでいきます。		
	②							
	③							
市に対する意見	①	施設前広場(駐車場兼)の舗装が悪いため、早期に改修が必要である				状況を確認し、対応について検討します。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価
農産加工体験(五平餅づくり、流しそうめん体験) 地元食材等を活用した食事のほか、農作物や手作り手芸品の販売	地元小学校の体験学習を実施するほか、地域の食材を活かした食事提供を行い地域に愛される施設づくり実施している。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
宿泊利用者 160人	宿泊利用者 323人
日帰り利用者 440人	日帰り利用者 104人

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
接遇研修	スタッフ 年1回
避難訓練	スタッフ 年1回
機械器具の操作研修	スタッフ 年1回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
公衆トイレの清掃及び雪下しを町内会の協力で実施	施設に対する町民意識の向上
ひだ清見観光協会とホームページのリンクによるPR	HPIによる利用者割合が高い
自主防災組織と連携しての防災・避難訓練の実施	10月に実施

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	63	311	288	964
	指定管理料	2,269	2,269	2,477	2,750
	その他	109		124	125
収入合計		2,441	2,580	2,889	3,839
支出	人件費	513	535	727	912
	事務費	133	139	180	274
	管理費	1,654	1,837	1,699	1,996
	事業費	81	33	121	348
	公租公課				
	その他				
	精算金				
納入金					
支出合計		2,381	2,544	2,727	3,530
指定管理業務収支		60	36	162	309
自主事業収支		1	116	△32	36
全体収支		61	152	130	345
[法人税]		19	17	15	35

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	施設を適正に維持管理するとともに、防災訓練を実施し、利用者の安全を第一に考えた対策や指定避難所としての機能も維持している。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	c+	HPやSNSのほか、ダイレクトメールなどで施設をPRするほか、学校関係者へ利用を促すとともに、自主事業として地域の農産物の使った食事の提供や農産加工体験などを実施するなど施設の利用の促進に努めている。
安定した管理能力(20)	c+ (13.0)	c+	接遇研修や機械器具の操作研修を通して、スタッフのスキルを維持している。また、施設の環境整備を地域との協力体制を構築し、管理体制を整えており、安定した維持管理を行っている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	令和5年度から通信運搬費として広告費を計上し、施設のPRを実施し、利用者の増加となっている。利用者の増加により経費が上昇したが、収支バランスも良好で効率的な運営ができています。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (68.0)	C+	地域住民と連携した丁寧な施設管理を行うほか、地元食材を活かした食事の提供や五平餅づくりの体験事業を行い、魅力的な施設として運営している。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	64				
施設名	高山市彦谷の里滞在型農園施設	担当課	農務課	内線	2223
		地域名	清見地域		
指定管理者	彦谷の里管理組合				

1 施設の概要

施設所在地	高山市清見町夏廐667番地33、674番地6、687番地1、687番地3			
設置目的	グリーンツーリズムの需要に応え、気軽に楽しめる環境を整備し、心身ともに健全で豊かな市民生活の向上に寄与する。			
施設の概要	滞在施設付き農園32㎡11区画、滞在施設付き農園16㎡9区画、直売所1棟			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期
			中期(前半)	同様のサービスを提供している民間事業者もあるため、民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間へ譲渡(譲渡先が無い場合は、施設のあり方を再検討)する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	Ⅱ(収益施設(観光施設・市営駐車場))

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員1人
	非常勤 パート・賃金5人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設や業務の状況を確認し、適切に管理されている。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	834	1,616	2,820	1,936
前年度増減比 (%)		93.8%	74.5%	△31.3%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	利用者からの調査			件数	20 件	
	その他の手法							
	意見交換会	施設利用者						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設管理、運営全般に対する満足度	65.0	30.0	5.0				100
②								
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	ペット同伴を受け入れてもらいたい。				引き続き利用者目線で対応します。		
	②							
	③							
市に対する意見	①	どこまで行政が関わっているのかをもっとアピールしてほしい。				対応します。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
キャンプ場の運営、農産物販売、自然観察会	天候不良やコロナ禍のキャンプ人氣が収束していることから、昨年度より利用者は減少したが、施設のPRIに寄与している。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
入居目標全20棟	全棟入居
移住者を確保する	利用者の移住には繋がらなかったが、地域への愛着は深まっている

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
器具操作研修	スタッフ 1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域の用水管理、花壇整備	利用者とともに実施
地域との交流を図るための各種体験イベントの実施	地域の食材を使った料理の提供

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	9,308	8,785	8,889	9,273	施設使用料
	指定管理料	15	15	550	1,562	
	その他					
収入合計		9,323	8,800	9,439	10,835	
支出	人件費	1,920	1,849	1,917	3,394	スタッフ賃金等
	事務費	1,199	885	982	1,135	通信運搬費等
	管理費	4,632	4,337	4,358	5,068	光熱水費等
	事業費	77	253	501	490	消耗品購入等
	公租公課	226	379	438	442	消費税
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		8,054	7,703	8,196	10,529	
指定管理業務収支		1,269	1,097	1,243	306	
自主事業収支		1,239	1,914	1,153	△195	
全体収支		2,508	3,011	2,396	111	
[法人税]		387	435	507	369	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(30)	c+ (19.5)	c+	地域の実情に通じた職員をはじめ、地域ぐるみで施設の適正管理を実施し、利用者が農業や地域の文化等に親しめるような活動に努めている。
利用促進・サービス向上(40)	b (30.0)	b	施設の周知により、全施設の入居率100%を引き続き確保している。地域との交流を図る各種体験イベントを季節を通して実施しており、施設の魅力アップにつながっている。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	指定管理者は地域の住民で構成されており、利用者と地域住民との交流を季節の行事を通して実施しており、地域の活性化に貢献している。また、長年のノウハウを活かし、施設を適正に管理している。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	常勤職員は最低限の人員としつつ、利用状況に応じて臨時職員で対応するなど柔軟な人員配置で管理している。施設内の小修繕や除雪をスタッフと入居者で共同実施するなど経費縮減を図っている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	地域住民で構成された指定管理者により、市外から訪れた入居者等と地域ぐるみによる季節を通じた体験事業を実施し、施設の目的に沿った管理運営を実施している。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	130		
施設名	おっぱら自然体験センター	担当課	農務課
		地域名	清見地域
指定管理者	おっぱら夢組合		

1 施設の概要

施設所在地	高山市清見町大原600番地				
設置目的	グリーンツーリズムの需要に応え、気軽に楽しめる環境を整備し、心身ともに健全で豊かな市民生活の向上に寄与する。				
施設の概要	本館1棟 体育館1棟 グラウンド3,054㎡				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期	中期(前半)
地域の活性化に向けた活動を行うための拠点として、地域等へ譲渡(譲渡先がない場合には、施設のあり方を再検討)する。					

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 19 年 4 月		募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 2 年度 ～ 令和 6 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置		
配置人員 (人工)	常勤	社員・職員0.9人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設や業務の状況を確認し、適切に管理されている。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	1,624	2,700	2,941	3,222
前年度増減比 (%)		66.3%	8.9%	9.6%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	利用後に調査		件数	57 件		
	その他の手法							
	意見交換会	清見町まちづくり協議会						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設全般の満足度	70.2	22.8	7.0				100
②	職員の態度	89.5	3.5				7.0	100
③	施設の衛生管理	73.7	19.3	5.3	1.8			100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	ふるさと清見や近隣のホテルと連携して誘客及び地域振興に取り組んではどうか				連携した取り組みができるように検討します。		
	②							
	③							
市に対する意見	①	施設の老朽化に伴い、修繕及び備品更新を順次進めてもらいたい				緊急性の高いものから順次適切に対応していきます。		
	②	公共施設管理計画では中期に地元等へ譲渡となっているため、譲渡条件などは指定管理者の意見を聞き、円滑な譲渡に向けて進めてもらいたい				対応していきます。		
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
農業体験、砂金採り体験、熱気球搭乗体験、ナイトハイク、川遊び魚つかみ、雪遊び	地域資源を活かした自然体験や熱気球体験などの魅力が利用客を引き付けており、誘客に貢献している。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
宿泊利用団体 12団体	宿泊利用団体 12団体 (806人)
日帰り利用団体 5団体	日帰り利用団体 5団体 (133人)

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
体験イベント指導講習	スタッフ 1回
避難訓練	スタッフ 2回
自然体験セミナー参加	スタッフ 1回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地元住民による施設維持管理の実施	住民主体で運営管理、施設の整備清掃を実施
地元団体と共同イベントを開催	丹生川まち協、大八まち協、長良イベント実行委員会、天山市NPO法人ジェイカバシズ、山梨県身延町の地域おこし団体を共同で熱気球体験イベントを実施
地元清見小学校の校外学習の受入れ	集落のめぐるクイズラリー、砂金採り、魚つかみの体験を実施

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	802	1,301	1,559	1,442	施設利用料
	指定管理料	3,989	3,989	4,395	5,025	
	その他					
収入合計		4,791	5,290	5,954	6,467	
支出	人件費	3,343	3,358	3,829	4,544	スタッフ賃金等
	事務費	324	298	345	293	通信運搬費等
	管理費	1,027	1,229	1,282	1,250	光熱水費等
	事業費	51	80	84	51	消耗品購入等
	公租公課		240	270	294	消費税
	その他					
	精算金	2		58		精算項目不用分
納入金						
支出合計		4,747	5,205	5,868	6,432	
指定管理業務収支		44	85	86	35	
自主事業収支		39	17	8	11	
全体収支		83	102	94	46	
[法人税]		17	45	54	27	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	施設管理を適正に行うとともに、避難訓練の実施など、利用者の安全対策の向上を図り、適切な管理体制ができている。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	通年で施設を有効活用できるよう自主事業で冬期も体験を提供し、利用者の増加となっている。今後も継続して事業を実施してもらいたい。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	地域の住民との連携により施設を適正に管理できる体制を構築しているほか、長年の施設運営ノウハウを活かした体験づくりも提供し、良好な管理状況である。
経費の縮減(10)	b (7.5)	c+	物価上昇や利用者の増加の中、光熱水費は昨年より抑えられ、日常的な経費節減の努力が感じられる。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	地域住民との協力により体験メニューを実施し、魅力あるイベントを開催するなど取り組み、モニタリング調査の結果からも高い満足を得ている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	137		
施設名	高山市荒城農業体験交流館	担当課	農務課
		地域名	国府地域
指定管理者	飛騨農業協同組合		

1 施設の概要						
施設所在地	高山市国府町八日町651番地2					
設置目的	知識の習得や体験を伴う農林産物づくりを通して、食文化の向上や地域の活性化を図る。					
施設の概要	農業体験交流館669㎡、野外便所37㎡、炭焼小屋兼作業所105㎡、東屋、室、自転車置き場					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	施設の有効活用を図るため、他の用途にも利用できるよう利用者や地域住民と調整しながら多機能化を図る

2 指定管理者制度の導入状況				
制度の当初導入	平成 20 年 4 月		募集の方法	公募
現在の指定期間	令和 3 年度 ～ 令和 7 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置

配置人員 (人工)	常勤	社員・職員1人、契約社員等(月給)2人、パート・賃金(時給)1人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設や事業の状況を確認、適正な管理、事業が実施されている。

4 利用促進・サービス向上に関する状況				
施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	2,124	2,851	2,699	2,735
前年度増減比 (%)		34.2%	△5.3%	1.3%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者を対象としたアンケート調査		件数	64 件		
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	農業小学校の利用者(保護者):管理運営全般の満足度	88.1	11.9					100
②	農業小学校を除く利用者:管理運営全般の満足度	36.4	40.9	22.7				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価
食農教室、夕空教室等	地元野菜などを使った料理教室を大人向けに実施し、食の大切さを伝え、楽しむ機会を提供する機会を提供している。

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
荒城農業小学校の入学生80名	定員を超える応募で、80名を抽選
里山暮らし継続保存事業60回	49回開催し、総参加者数は336名

5 安定した管理能力に関する状況	
人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
消火器具操作訓練	スタッフ 1回
消火訓練	スタッフ 1回
避難訓練	スタッフ 1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
野菜の販売体験での地域協力	JA直売所での販売体験実施
地域協力による広報活動	店舗でのポスター掲示や直売所加入地域農家へ協力依頼
高校生による農業体験協力	飛騨高山高校生による農業体験時の協力

6 収支に関する状況(経費の縮減)						(単位:千円)
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容	
収入	使用料	942	1,049	1,034	1,071	施設使用料
	指定管理料	19,709	19,709	21,349	22,743	
	その他			202		
収入合計		20,651	20,758	22,585	23,814	
支出	人件費	12,622	11,625	12,317	13,510	スタッフ賃金等
	事務費	415	445	384	422	通信運搬費等
	管理費	3,639	3,744	3,677	3,961	光熱水費等
	事業費	2,524	3,016	3,427	3,805	消耗品購入等
	公租公課	1,341	1,260	1,348	1,540	消費税
	その他					
	精算金	14	334	561	321	精算項目不用分
納入金						
支出合計		20,555	20,424	21,714	23,559	
指定管理業務収支		96	334	871	255	
自主事業収支				3		
全体収支		96	334	874	255	
[法人税]						

7 指定管理者の評価			
項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	法定点検の適正な実施や緊急時の利用者対応の向上に努めるほか、施設内の整理整頓、清掃活動を実施し、適切な管理体制が整えられている。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	荒城農小への参加者が抽選になるなど、利用者の増加があった。また、アンケート結果では利用者の満足度は高いことから、今後も引き続き施設のPRや有効活用を図ってほしい。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	スタッフや講師を地域住民から雇用し、地域の高校生などと連携し運営するなど、指定管理者の組織力と運営ノウハウを活かした運営がなされており、安定した管理体制が構築されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	燃料費高騰の中、利用者とともに光熱水費の削減に努め、軽微な修繕や除草除雪作業などは職員で行うなど経費削減に努めた。
	* (*)	*	
総合評価	B (70.0)	B	指定管理者の組織力や長年の運営ノウハウにより、地域との協力関係をしっかり築き、施設の方針に沿って運営している。